

令和8年第3回定例会
一般質問通告者・質問順番

期 日	質問 順番	議席 番号	氏 名	質問 時間
9月7日 (第1日目)	1	8	菊 池 靖 一	6 0 分
	2	2	高 村 和 成	3 0 分
	3	6	福 田 祥 江	3 0 分
9月8日 (第2日目)	1	4	飯 村 剛	6 0 分
	2	1	介 川 秀 男	3 0 分
	3	11	齋 藤 忠 一	3 0 分
	4	3	根 本 厚 子	6 0 分
	5	10	大 森 勝 夫	3 0 分
	6	9	佐 藤 正 弘	6 0 分

一般質問通告内容一覧

令和 8 年 大子町議会 第 3 回定例会

(9 月 7 日・・・午前 1 0 時開議、8 日・・・午前 1 0 時開議)

※ 一般質問の日程は、7 日 3 名、8 日 6 名の予定です。
1 人の質問時間については、質問、答弁合わせて 6 0 分又は 3 0 分です。
質問形式は、全員が一問一答方式を選択しています。

質問 順番	議席 番号	氏 名	通 告 内 容	質問 時間
1	8	菊 池 靖 一	1 水道事業経営の一体化と水資源の確保について 2 地域経済循環創造事業について	6 0 分
2	2	高 村 和 成	1 新施設「奥久慈だいが W E S T」の在り方について 2 企業誘致の今後の取組について	3 0 分
3	6	福 田 祥 江	1 民生委員・児童委員の活動費について 2 公共施設における便器数等について 3 ジェンダーバイアスについて	3 0 分
4	4	飯 村 剛	1 森林保全にかかる取組について 2 アウトドア事業について 3 道の駅「奥久慈だいが W E S T」について	6 0 分
5	1	介 川 秀 男	1 町内小中学校におけるプール授業の状況について 2 災害発生時の対応について	3 0 分
6	11	齋 藤 忠 一	1 高齢者の生きがいづくりについて 2 道の駅「奥久慈だいが W E S T」周辺整備について	3 0 分
7	3	根 本 厚 子	1 大子町商工会が行うデジタル式プレミアム商品券発行事業について 2 大子町中学生海外語学研修事業について 3 袋田の滝観光について 4 茨城県が行うコスプレ事業について	6 0 分
8	10	大 森 勝 夫	1 災害発生時の孤立集落の対応計画について 2 町民健康診断について	3 0 分
9	9	佐 藤 正 弘	1 高齢化を前提とした生活環境の整備について 2 大子町の魅力の発信について 3 農業・林業の振興について 4 学校教育について 5 平和行政の推進及び核のゴミ最終処分場について	6 0 分

質 問 通 告 書

					No. 1
提出年月日	令和 8 年 8 月 31 日	議席番号	8 番	氏名	菊池 靖一
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 水道事業経営の一体化と水資源の確保について		(1) 茨城県が行う水道事業経営の一体化に向けた町の対応を伺う。 ① 町が経営の一体化に参加することを決めるに当たっては、単独経営を継続した場合と経営の一体化に参加した場合について比較検討がなされたものとする。老朽管や施設の更新などの財政負担、施設・資産及び職員は今後どうなるか、災害対応について検討されたこと、これらを踏まえ一体化に参加する最大のメリットを伺う。 ② 令和 1 0 年度の経営の一体化後、水道料金体系はどのようなものか。また、将来的な料金改定について、誰がどのような基準で判断することになるのか伺う。 ③ 都市部のように人口密度が高い地域とは、条件が異なるが大子町の地域事情は守られるのか伺う。 ④ 令和 1 0 年度の経営統合に向けた準備状況について伺う。 ⑤ 一体化後、水源や水道施設の再編、統廃合など事業に関わることを検討する場合、どのように関与して意見を反映させられるのか伺う。 (2) 水資源の確保と水源地としての大子町の役割について伺う。 ① 久慈川上流域に位置する大子町が、水源地域として果たしている役割をどのように認識していて、この水資源を今後の町づくりにおいてどのような地域資源として位置付けていく考えか伺う。 ② 水資源を守る上で、森林の役割は極めて重要と考えるが、将来の渇水に備えた水源確保について検討を行っているか伺う。 ③ 下流自治体など水資源の恩恵を受ける地域と、水源を守る上流地域との間で費用負担や人的支援を含めた新たな連携の仕組みを構築することについて考えを伺う。 ④ ダム・貯水施設等を含めた将来の水資源確保について、調査・研究する考えはあるか伺う。			
2 地域経済循環創造事業について		「吉成邸再生・茶産地から発信する農業連携宿泊飲食事業」について、令和 8 年度の事業内容・進捗状況を伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 2
提出年月日	令和8年8月29日	議席番号	2番	氏名	高村 和成
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 新施設「奥久慈だいがWEST」の在り方について		大子町では10月に道の駅「奥久慈だいがWEST」がオープンする。町内の新しいランドマークとなりオープン時には多くの人を訪れると思われる。しかし、オープン後の安定した施設運用が非常に重要であるため、以下の内容について伺う。 (1) 「奥久慈だいがWEST」の機能について伺う。 (2) 施設PR・集客等の運営方針について伺う。 (3) 「奥久慈だいがWEST」を基点とした町内観光ルートの設定と対策について伺う。			
2 企業誘致の今後の取組について		大子町は少子高齢化が進み、県内でも人口減少率が高い町となっている。町内の人口を維持・増加させるためには、「仕事」の有無が重要であり、「企業誘致」は必須となっている。以前より町としても力を入れている分野であると思うが、改めて以下の内容について伺う。 (1) 近年の企業誘致実績について伺う。 (2) 企業誘致の促進と今後の取組について伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 3
提出年月日	令和8年8月31日	議席番号	6番	氏名	福田 祥江
太子町議会議員 須藤 明 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 民生委員・児童委員の活動費について		民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員であるが、ボランティアという立場になっており、活動費として費用弁償が支給される以外の報酬はない。 (1) 活動費の現状について伺う。 (2) 今年度より県からの支給額が増額になったと聞くが、その内容について伺う。 (3) 町でも活動費の増額を検討できないか伺う。			
2 公共施設における便器数等について		本年6月に国土交通省より「トイレの便器数に係る基準と適応の在り方に関するガイドライン」が出された。 (1) 町内施設での便器の数の調査が行われた事があるかを伺う。 (2) 今後のイベント時の対応として町として考えていることがあるかを伺う。 (3) 災害時の避難所における非常用トイレの設置時、女性用トイレの設置数を増やす考えがあるかを伺う。			
3 ジェンダーバイアスについて		無意識の思い込み・偏見のことをアンコンシャス・バイアスというが、その中で、ジェンダーバイアスがクローズアップされることが増えている。 (1) 職場や特に子育て世代のジェンダーバイアスを無くすための対策について伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 4
提出年月日	令和8年8月25日	議席番号	4番	氏名	飯村 剛
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 森林保全にかかる取組について		(1) 森林環境譲与税及び森林湖沼環境税の活用について伺う。 ① 前年度、今年度の活用実績について伺う。 ② これまでの実績をどのように評価しているのか伺う。 (2) 町内林業事業者・関係団体との連携について伺う。 ① 林道・作業道の開設、木育・再造林支援、高機能機械の導入支援をどのように進めていくのか伺う。 ② 今後、森林保全・木材利用を効果的に進めるため民間事業者や地域住民が参画しやすいような連携をどのように構築していくのか伺う。			
2 アウトドア事業について		(1) 常陸国ロングトレイルの全線開通を受けた町内ルート整備や受入体制について伺う。 ① ルート紹介、町内外への周知、町内での発着地点について伺う。 ② 町としても立ち寄りやすい環境を整備して周遊誘導をしてみたいか伺う。 ③ 町内ルートを活用した町としてのイベントなどを行うことは可能か伺う。 (2) 奥久慈クロスの開催と町の連携について伺う。 ① コース紹介、周知について伺う。 ② 町内への滞在やリピート化に向けた施策はあるのか伺う。			
3 道の駅「奥久慈だいがWEST」について		(1) 株式会社モンベルとの連携について伺う。 (2) 株式会社ファインクリエーターとの連携について伺う。 (3) 「奥久慈だいがWEST」を拠点とした企業2社と連携した強みを、町全体の経済循環や雇用の拡大にどう結びつけるのか、地元事業者への経済波及効果をどのように生み出していくのか、町のビジョンについて伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 5
提出年月日	令和8年8月27日	議席番号	1番	氏名	介川 秀男
太子町議会議員 須藤 明 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 町内小中学校におけるプール授業の状況について		全国的にも小中学校におけるプール授業を行わない自治体も出てきている。 (1) 町内小中学校におけるプール授業の実施状況について伺う。 (2) 着衣水泳の実施状況について伺う。 (3) プール授業及び着衣水泳を実施する上での施設・人員体制・安全管理体制について伺う。 (4) 水難事故防止教育が重要だと思うが、町はどのように取り組んでいるのか伺う。 (5) 今後のプール授業・着衣水泳の実施についてどのような方向性でいるのか伺う。			
2 災害発生時の対応について		災害時には町職員も被災している場合もあり、職員が業務に対応できない状況でも、他地域から応援職員を受け入れ住民の生活再建が速やかに行えるように体制が整備されているのか伺う。 (1) 過去の東日本大震災・令和元年東日本台風で被害を受けた際、どの自治体・機関から人的支援を受けたのか伺う。 (2) 人的支援の応援の人数・期間・対応した業務内容を伺う。 (3) この時の受援が住民対応にどのような効果をもたらしたのか伺う。 (4) 災害時に支援が必要となるであろう業務を事前に掌握しておくことが重要であると思うが、具体的な計画等があるのか伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 6
提出年月日	令和8年8月31日	議席番号	11番	氏名	齋藤 忠一
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 高齢者の生きがいがいつくりにについて		高齢者の皆さんが一番望むのは、健康で毎日が明るく幸せに生活出来る事ではないかと思われる。高齢化が進むこの大子町にとって重要な課題である。大子町では、この度、第3次大子町地域福祉計画を策定した。その中で、高齢者の生きがいがいつくり、社会参画の促進、就労支援では高齢者が地域で生きがいを持ち、希望に応じて活動できる環境づくりに努めるとある。課題も多いが次の事について伺う。 (1) 高齢者の生きがいがいつくり、社会参画の促進について町では何に重点を置き、どのように進めるのか伺う。 (2) 地域で活動する、特に老人クラブ等の現状などをどの様に把握しているのか伺う。			
2 道の駅「奥久慈だいがWEST」周辺整備について		この度、道の駅「奥久慈だいがWEST」がオープンの運びとなった。更なるにぎわいが期待できる。駐車場も予定通り整備されているが課題もある。次の事について伺う。 (1) この度、大子町では交通渋滞対策として、駐車場シェアサービス大手「アキッパ」と連携協定を結んだ。今後、どのような効果が期待できるか伺う。 (2) 駐車場が各所に整備されたが点在しすぎてわかりづらい。なおさら観光客には難しいと思われるが、町の考えを伺う。 (3) この度、整備されたエリア内で駅に抜ける道路が一部閉鎖される。防災ヘリポート同様に有事以外は駐車場として使用出来ないか、町の考えを伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 7
提出年月日	令和8年8月31日	議席番号	3番	氏名	根本 厚子
太子町議会議員 須藤 明 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 太子町商工会が行う デジタル式プレミアム 商品券発行事業について		(1) 今年度の事業内容について伺う。 (2) 想定される事業の効果について伺う			
2 太子町中学生海外語学 研修事業について		(1) 事業への参加状況について伺う。 (2) 保護者説明会の開催について伺う。 (3) 来年度以降に向けたスケジュールについて伺う。			
3 袋田の滝観光について		(1) 現在の滝案内標識板の設置状況について伺う。 (2) 新たな案内標識板などの設置計画はあるのか伺う。			
4 茨城県が行うコスプレ 事業について		(1) 事業の概要について伺う。 (2) 「コスプレ修学旅行」というイベントが実施されるが、内容について伺う。 (3) イベント情報の周知について伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 8
提出年月日	令和8年8月31日	議席番号	10番	氏名	大森 勝夫
太子町議会議員 須藤 明 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 災害発生時の孤立集落の対応計画について		線状降水帯による水害や地震による震災が多発しており、災害発生時への不安が高まっている。そこで災害発生時の対応計画を明確にし、行政支援だけでなく自主防災の意識を高め、両方で減災へ取り組む必要がある。 (1) 土砂災害などで孤立してしまう集落が太子町では33か所あるとの新聞報道があった。災害発生時は初動対応が重要と考える。孤立集落が発生した場合の支援計画を伺う。 (2) 山間部の多い太子町では、道路や土地改良などによる孤立防止は現実的に難しい。孤立可能性のある集落住民に災害発生時の支援計画を共有することや、必需品の備蓄を習慣化するなど地道な指導が重要と考える。この課題への町の考えはどうか伺う。 (3) 「奥久慈だいがWEST」が10月にオープンし、町内様々な災害への対応が期待されている。孤立集落が発生した時の災害支援で、新たな防災道の駅が担うことのできる機能を伺う。			
2 町民健康診断について		健康診断の会場が本年から変更になり、地域によっては遠方になってしまった、などの戸惑う声も聞かれる。 (1) 健康診断の会場が地元になくなった地域に限り、以前の健康診断の会場を集合場所にして、日時を指定の上、送迎バスを用意すれば、会場変更前の感覚で高齢者などが受診しやすくなる。そのような手法は検討できないか伺う。 (2) かかりつけ病院でも健康診断が受けられる制度の推奨も会場が遠方の地域には有効と考える。制度の活用は進んでいるか伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 9
提出年月日	令和8年8月31日	議席番号	9番	氏名	佐藤 正弘
大子町議会議長 須藤 明 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 高齢化を前提とした生活環境の整備について		(1) 8月に行われた町道の整備、除草は、高齢化に伴い、自助、共助だけでは限界がある。町の考えを伺う。 (2) 町道が狭くアスファルトが剥がれて交通に支障をきたしている場所がある。町の考えを伺う。 (3) 高齢者が健康を維持する上で最も効果的なものはスポーツである。各スポーツの愛好者数、効果、施設の充実、課題を伺う。 (4) A I 乗合タクシーたくまるの登録者数、毎月の平均利用者は増加傾向にあると報告されている。現状と課題について伺う。			
2 大子町の魅力の発信について		道の駅「奥久慈だいがWEST」が10月に竣工を迎えるが、大子町は町全体が観光地である。 (1) 今後の誘客数の目標、経済効果、施設の在り方、課題を伺う。			
3 農業・林業の振興について		(1) 高齢化、飼料、肥料の高騰により農業経営が困難をきわめている。現状と課題を伺う。 (2) 昨今の集中豪雨はどこでも起こる可能性がある。間伐、全伐等の際、作業道等を作り作業を行うが、土砂崩れや斜面の崩壊等を招かないのか伺う。			
4 学校教育について		(1) 中学生がシンガポールで語学研修を行ってきたが、成果と課題を伺う。 (2) 教育のデジタル化の現状と課題を伺う。			
5 平和行政の推進及び核のゴミ最終処分場について		(1) 茨城県と県内すべての自治体は非核平和都市宣言を行っている。宣言の趣旨を踏まえ施策を展開することが今重要であるが、今後の町の考えについて伺う。 (2) 国が常陸大宮市に対し、核のゴミ最終処分場の「文献調査」を申し入れたと報道されているが、町の考えを伺う。			